



6月16日(日) 10:00~11:30 赤羽文化センター第1視聴覚室において、6月例会・手話学習会「手話の楽しさと多様性を知ろう2」を開催しました。講師は手話通訳士の中村みずほ氏で、会員28名、非会員3名合わせて31名の方にご参加いただきました。

★今回の学習内容★

1. 仲間をさがして自己紹介

スライドに出されたテーマに沿って、仲間を探す。テーマ「好きな動物」「好きなおにぎりの具」等→同じ仲間でグループを作る。→グループ内で自己紹介をする。

2. 同音異義語クイズ

問題1 入る言葉は？ 1. 医師と言えは→〇〇〇〇〇 2. 車と言えは→〇〇〇〇〇 答え チュウシャ
問題2 入る言葉は？ 1. 空にあがるのは→〇〇 2. 足が沢山あるのは→〇〇 答え タコ
クイズを楽しんだ後、手話表現も教えていただきました。

3. 手話の多様性を学ぼう

手話を見ることば。手話の特徴や多様性を考え、意味に合った伝わる手話表現を工夫しましょう。

(1) 「いっぱい」パート2

- ① 仕事が手いっぱいです。
- ② スマホの充電いっぱいです。
- ③ お腹がいっぱいです。
- ④ 棚に本がいっぱいです。
- ⑤ 帰りにいっぱいどうですか？

(2) 「あがる」を使った例文をたくさん作りましょう

例1 雨があがる。 例2 階段をあがる。 例3 気温があがる。
他、「あごがあがる」「血圧があがる」「物価があがる」

(3) 会話練習 「ところ」が入った会話文の表現方法をグループで考えました。



コミ男とモア子のしゅわ談義



コミ男： 前回、好評だった「手話の楽しさと多様性を知ろう」の第2弾でした。自己紹介タイム、クイズありの盛り沢山の内容で、楽しめましたね。



モア子： 手話は楽しみながら覚えることが長続きする秘訣ではないでしょうか。今回の学習は、手話だけでなく日本語の勉強にもなりましたね。

コミ男： はい。「あがる」を使った例文を考えているとき、「顎があがる」という言葉がでて、意味を調べると「生計が立ち行かなくなる」と言う意味だったんだ。「貧乏」の手話が「顎があがる」というところから作られたと先生から語源をうかがい、「なるほど」と合点がいききました。